

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月1日（13：30～14：00）

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	12人	2人	1人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ひとりひとりに個別で話を聞く時間を作る。 ・内容を絞って少人数でもミーティングをする。 ・カンファ時には家族より本人に重点を置いて話をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・大人数でのレクリエーションを自粛している分一人一人に向き合う時間が増えた。 ・中心になって話をする職員がいない時はミーティングが出来ていない。 ・初回カンファレンスでは家族に聞くことが多く本人の話が聞けていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3人	9人	3人	0人	15人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2人	11人	2人	1人	15人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	4人	8人	3人	0人	15人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0人	9人	6人	0人	15人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・忙しい時間は余裕がなく仕事をこなすという形になってしまう事がある。
- ・職員が揃わずミーティングが出来ない時がある。
- ・ミーティングで話し合われたことが共有されていない。
- ・カンファレンスに参加する機会がなく家族と話せていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・ミーティングで話し合ったことは必ず記録し共有する。
- ・ライフプランシートを活用し利用者一人一人の以前の暮らしを共有する。
- ・知り得た情報をシートにみんなが記録できるようにする。
- ・カンファレンスに参加できる職員を増やす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月2日(13:30~14:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	9人	1人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・利用者一人一人に向き合っているかを考える。・目標に対しての振り返りをミーティングで行う。・利用者が何をしたいのか これが出来ると言った声を聞き取り安心に繋げる。・プランを把握しケアをする。・初めの関わりの段階から本人のゴールについて話を聞く。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・忙しい時は余裕がなく仕事をこなすという形になってしまう。・ミーティングの時間内では特記事項の話だけで目標の振り返りは出来なかった。・初めの関わりではどうしたら利用が上手くいくかが重要でゴールの話は後回しになる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3人	9人	3人	0人	15人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	11人	2人	0人	15人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4人	8人	3人	0人	15人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0人	9人	6人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の気持ちを理解したうえで介助を行っている。・少しでも気持ちに安らぎを与えられるような言葉かけ行動を心がけている。・ライフプランシートの作成をして利用者の日々の暮らしを考えケアにあたれるようになった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・本人の思いをもっと知りたいがカンファレンスの予定が急に決まるので参加できない。・日々の業務に追われていて利用者に向き合う時間がない時がある。・利用者の利用につなげる事に重点を置いている為 本人のゴールについて話は後回しになってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・利用者一人一人の日々の気づきを記録にし本人の思いを知る。・カンファレンスでは知りたい情報を事前に職員から聞き取り家族から情報を得られるようにする。・	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月6日(13:30~14:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	9人	5人	1人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフプラン2のシートを作成する。 ・以前の暮らしを探りそこから大きく外れないような生活の実現を目指し関わる。 ・日々の関わりや思いの記録を充実させる。 ・本人が納得できているかを重点に置く。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフプランシートの以前の生活を知り可能性を模索したが本人の気持ちに沿うことの大切さにも気づけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0人	5人	9人	1人	15人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4人	10人	1人	0人	15人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0人	9人	5人	1人	15人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5人	9人	1人	0人	15人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	10人	2人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・担当の利用者を知らうとする気持ちを持って接している。 ・体調や行動の変化に気づき即座に対応し経過観察を行っている。 ・ライフプランシートを通して利用者の日常を考えケアに当たれるようになった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症のある方のケアや障害や身体ケアの必要な方が増えてきて個別ケアの出来る時間が限られていると感じることがある。 ・以前の暮らしは本人からの聞き取りが難しい場合や家族も知らないことも多く把握できていない。 ・事業所と家族との関わりが少ないとこちらからの情報が一方通行になることがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスで事前に聞きたいことを家族に伝え情報を得る。 ・事業所と家族との関わりが薄くなっている。事業所全体の問題として考える。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月7日(13:30~14:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	8人	2人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアプランにインフォーマルサービスを入れる。 ・近所で力になってくれる方や情報交換出来る人を見つける。 ・日々の関わりや思いの記録を充実させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ過が続き訪問しての情報収集が難しく新しい協力者を見つけることがあまり出来ていない。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	8人	6人	0人	15人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	8人	5人	1人	15人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	7人	7人	1人	15人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	1人	9人	5人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・関わりのある家族や近所の方の役割は継続して頂き不足している部分をサービスで補っている。 ・送迎やカンファレンス時に家族から職員の知らない一面を聞き出すようにしている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤で日中や訪問に関わっていないので地域や家族との関係への支援は出来ていない。 ・コロナ過で地域資源の把握や活用が難しい。 ・民生委員の中にはあまり活動されていない方や働きかけても断られることもあり関係性を築くのが難しかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族の中にはインフォーマルサービスに頼らない(知らない)方もいる 情報提供し必要なら使ってもらえるように働きかける。 ・地域の資源を探りを有効活用できるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年12月8日（13：30～14：00）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉 矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水 廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	11人	2人	1人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本位の利用が出来るように職員の充実・人員確保・育成に取り組む。 ・日々の関わりを密にして利用者の情報を得る。 ・ニーズに合わせて柔軟な支援を継続しながら家族に対しても新たな提案 ケアの助言を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・人員確保は出来ているが育成は不十分 ますますの努力が必要 ・在宅の家族とはケアの助言・訪問での指導など柔軟に対応できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3人	3人	7人	2人	15人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6人	8人	1人	0人	15人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5人	7人	3人	0人	15人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4人	8人	3人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者家族より介護で困ったことを聞き出し職員が家族に指導をして家族の不安を取り除いたり介護負担の軽減になっている。 ・送迎時など家族との会話を大事にし関係性を築いている。 ・本人家族のニーズに合わせた対応や急な対応も対応出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族が不在の方が多く上手く情報を伝えられなかったり欲しい情報が入ってこないことがある。 ・施設希望の利用者家族の場合多めのサービスがないと納得されない場合があるため。家族の希望で通い訪問 泊りが過剰になってしまう事がある。 ・日々のミーティングの時間だけでは時間が足らず特記事項のみの申し送りになってしまう。 ・コロナ禍で地域との資源が使えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族が不在の方の支援について考える。不満なことは無いかな不足しているサービスは無いかな。 ・ミーティングのありかた 開催時間は適当か考える。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月12日(13:30~14:00)

6. 連携・協働

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	6人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・サロンに参加される方にきらめきをもっと知ってもらい地域に困っている人がいないか 視野を広げ情報を集める。・利用者の地域の民生委員を知り活動やイベントの情報を得る。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・コロナの状況を見ながらサロンを開催しているが回数も少なく新規の方の参加が難しく情報を得ることが困難・地域の民生委員がいても活動されていなかったり 交流自体持てていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所)との会議を行っていますか?	3人	1人	6人	5人	15人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0人	1人	4人	10人	15人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1人	1人	4人	9人	15人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0人	1人	3人	11人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・カンファレンスはコロナ禍であるため人数制限はあるが状態変化のある時に実施しその他のサービス機関との情報交換や共有が出来ている。・コロナの収束状況を見て人数制限があったり中止せざるを得ない場合もあるがサロンを楽しみに参加される方とのつながりは保っている。・家族でも面会や訪問が制限されている中 地域住民との関わりは持てていない。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・家族でも面会や訪問が制限されている中 地域住民との関わりは持てていない。・コロナ禍で新規の方のサロン参加が難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍が続く中で何が出来るのか模索する。・利用者家族と地域資源の話をし情報を集める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月13日(13:30~14:00)

7. 運営

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	4人	10人	15人

前回の改善計画
・運営推進会議とは何か 何のためにするのかを知ってもらう。 ・コロナ禍でも安心・安全に会議が行われるにはどうすればいいのか話し合う。 ・運営推進会議で話し合われた内容を職員にも伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果
・コロナ禍が続き運営推進会議が開催されていない。 ・ZOOM 会議の環境が整わず話し合いもされていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1人	4人	8人	2人	15人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0人	10人	3人	2人	15人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	2人	5人	7人	15人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0人	2人	3人	10人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・頂いた意見や苦情は記録に残し真摯に対応 共有出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・運営推進会議が開かれていないため 普段会う事の出来ない家族や地域の声を聴けていない。 ・家族や地域の方との交流の方法を模索できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・コロナ禍が続いても運営推進会議の予定や中止の報告をし意見を頂く機会を作る。 ・	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月14日（13：30～14：00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	4人	1人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハット・介護事故の分析をしっかり行い共有しリスクマネジメントしていく。・積極的に研修に参加して皆に共有し知識を広めよう。・他部署との連携を円滑にできるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・介護事故やヒヤリハットがあった場合には報告書をあげて共有し同じミスを起こさないように心がけている。・外部の研修には感染リスクを考え躊躇してしまうが職場内の研修には参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2人	10人	1人	2人	15人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1人	7人	4人	3人	15人
③	地域連絡会に参加していますか	0人	0人	3人	12人	15人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	7人	7人	1人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・職場内の研修には積極的に参加できている。・介護事故を100%防ぐことが理想だが利用者一人一人に合わせた事故を防ぐ方法を考え対処している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域連絡会の存在を知らない。一部の職員のみ参加している。・外部の研修にはコロナ感染リスクを考え躊躇してしまう。・事故報告書のSHELL分析(人のミスの原因分析)の記入が少なく 介護事故を他人事と考えている職員もいる。・他部署との連携参加に消極的な職員が多い。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・オンラインでの参加が出来る研修でスキルアップを目指す。・介護事故報告書のSHELL分析についての勉強会を行い報告書の重要性を共有する。・日ごろから他部署との関わりが出来るような取り組みを作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年12月16日(13:30~14:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 野村・福島・山本・植村・奥田・末本・若泉
矢敷・花田・坂上・蓑輪・吉田・橋本・清水
廣瀬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	7人	1人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度が必要になりそうな利用者がある。制度についてみんなで考える。・利用者があるところで個人情報の話をしない。・物品は誰にでも分かるように管理する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度の理解が得られず利用に繋がらなかった。・職員同士の話を利用者が聞いていた。プライベートの話は職場で控えることを再度確認必要。・業務改善を行い使いづらい場所の整理を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9人	6人	0人	0人	15人
②	虐待は行われていない	9人	6人	0人	0人	15人
③	プライバシーが守られている	5人	10人	1人	0人	15人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	5人	4人	4人	15人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4人	11人	0人	0人	15人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・身体拘束・虐待の研修を行い参加できている。・身体拘束することなく利用者の安全を守ることを目的とした対策を検討し行動している。・身体拘束・虐待は行っていない。・個人情報のあるファイルは出したらずぐにしまう様にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度の理解が得られず利用に繋がらなかった。・職員同士の話を利用者が聞いていた。・表から見えていない所が乱雑になっていた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・成年後見人制度を理解し利用に繋げるためにまずは職員の勉強会を開き情報を取得しておく。・職員一人一人の意識が低い公私混同している。見て見ぬふりをせず注意し合う環境づくり。	